



earthtribe®

地球を守るグローバルコミュニティ
のための環境教育





SCOUTS[®]
Creating a Better World

©World Scout Bureau Inc.
スカウト開発部
2020年6月

世界スカウト事務局グロ
ーバルサポーターセンタ
ー、クアラルンプール

Suite 3, Level 17
Menara Sentral Vista
150 Jalan Sultan Abdul Samad
Brickfields
50470 Kuala Lumpur, MALAYSIA

電話: + 60 3 2276 9000
ファックス: + 60 3 2276 9089

worldbureau@scout.org
scout.org

この文書は、主に各国スカウト連盟、教育機関全般を対象として
います。

この文書の作成は、国連環境計画、世界自然保護基金、および
2017-2020 3 年期の間に運営された教育方法ワークストリームの
ベターワールドフレームワークユニットからの世界スカウト環境
プログラムレビューサブユニットの作業のおかげで可能になりま
した。このコンテンツの開発に対する彼らの貢献は深く感謝して
います。複製は、スカウト運動の世界機構のメンバーである各国
連盟のために認可されています。

著作権は以下のように明記:
©2020. World Organization of the Scout Movement.
許可を得て転載。





earthtribe®

地球を守るグローバルコミュニティ
のための環境教育

実施マニュアル



earthtribe®

目次

背景	6
Earth Tribe (アーストライブ)	8
Earth Tribe (アーストライブ)と個人の進歩	12
Earth Tribe (アーストライブ)の取り組み方法	14
Earth Tribe (アーストライブ)学習プロセス	16
Advocate for Better Choices	
環境の為に良い選択のための提唱者	18
Champion of Nature and Biodiversity	
自然と生物多様性のチャンピオン	19
Innovator of Clean Energy	
クリーンエネルギーのイノベーター	20
Healer for a Healthy Planet	
健康な惑星のためのヒーラー(治癒者)	21
Earth Tribe 実施を支援するのは	23
モニタリングと・評価システム	25
環境のためのネットワークを構築するには	26
各組織が Earth Tribe とチャレンジを実現するには	27
Earth Tribe のビジュアルアイデンティティ	29



背景

世界自然保護基金(WWF)とスカウト運動の協力は、気候変動と地球温暖化への取り組みの高まりの中で環境保護に対するスカウトの取り組みを認めるために最初の世界スカウト環境保護バッジが作成された1970年代にさかのぼることができます。

2008年、世界スカウト環境プログラム(WSEP)は、環境教育のための最新の枠組みを提供するために採択されました。2016年までに、世界スカウト委員会は、世界プログラムの統合に向けて、メッセンジャーズ・オブ・ピース(MoP)、世界スカウト環境プログラム(WSEP)、スカウト・オブ・ザ・ワールド・アワード(SWA)をベターワールドフレームワーク(BWF)の下で統合し、資源を合理化し、共通の目標を調整するための総合的な構造とサポートシステムを作りあげました。

2018年、世界スカウト事務局(WSB)は、プログラム間のギャップに対処するためにWSEPの見直しを開始しました。同年、Scouts for SDGsの創設に伴い、BWFの下でのすべてのプログラムは、持続可能な開発のための17のSDGs目標及び持続可能な開発教育(ESD)と教育目的を一致させベクトルをそろえる作業を開始しました。

スカウト活動における教育の未来のビジョンを確立するために、青少年プログラム内の学習機会の向上と、若者の社会への参画と個人的な成長に焦点を当てたさまざまな分野を特定しました。これらの分野は、国連世界青少年報告書に記載されているように、若者が今日、そして近い将来、社会において直面する主な課題と傾向を反映しています。

Earth Tribe(アーストライブ)イニシアチブとそのチャレンジは、特に気候変動などの環境と持続可能性の問題に取り組んでいます。

環境にやさしく健康的なライフスタイルに向けた持続可能な習慣の開発を推進し、自然とつながって持続可能な環境を守ることを目指しています。

ベター・ワールド・フレームワーク (BWF) は、その各プログラムとこのチャレンジを持続可能性のための8つの主要な能力とノンフォーマル教育の枠組みとしてのスカウトの本質的特徴を含みつつ、ユネスコの持続可能な開発教育と統合させるものです

このEarth Tribe実施マニュアルは、環境教育の一環としてEarth Tribeのイニシアチブとチャレンジを実施する方法を学ぶことに熱心なプログラム開発者、各国連盟委員、成人指導者、一般的な教育者のために企画されています。

Earth Tribeは、個人として、責任ある市民として、地元、国内、および国際社会の一員として、身体的、知的、情緒的、社会的、精神的な可能性を達成するために努力している若者達の能力の開発をサポートしています。

Earth Tribeは、環境と持続可能性の教育分野を中心とした個人およびコミュニティ開発のためのイニシアチブです。

この教育分野は、4つの学習プロセスに焦点を当てています。

- **Better Choices-環境の為に良い選択**
 - 環境における人間の消費習慣の影響を理解し、省みる。
 - 消費パターンを変更し、より持続可能なライフスタイルに貢献する解決策を共に作り出すことを推進する。
- **Nature and Biodiversity-自然と生物多様性**
 - 生物多様性と生態系の仕組み、人間と自然の関係において人間がどのように役割を果たすかを理解し、考える
- **Clean energy-クリーンエネルギー**
 - さまざまなエネルギー源の需要と使用を取り巻く個人的な影響を振り返る。
 - エネルギーの必要性を持続的に満たす方法に関する新しい可能性と実践を探る。
- **Healthy Planet-健康な惑星**
 - 1か所で生み出された汚染が生態系や他の場所の人々にどのような影響を与えるのかを理解する。
 - 社会の身近な生態系への汚染に対して責任を取り、軽減する方法を学ぶ。

持続可能な開発目標(SDGs)との整合性とエンドユーザーの視点(NSO)を取り入れることで一貫性を確保し、コンテンツニーズ、シンボルの活用アプローチ、パートナーとのつながり方、影響を理解するために、世界事務局はグローバルレベルおよびNSOレベルで研究検討を行いました。

1. [会議決議 2008-22スカウトにおける環境教育](#)
2. [国連世界青年報告書](#)
3. [スカウトティンギの本質的特徴](#)
4. [スカウト運動の目的、世界スカウト機構規約 \(2017年\)](#)

Earth Tribe (アーストライブ)

なぜEarth Tribe (地球部族) ?

あらゆる文化的、地理的背景を見ても、おおかたの人類は**トライブ(部族)**に分類できます。部族の一員はお互いにサポートしながら、それぞれ個々の独自の道筋を見つけるのです。トライブ(部族)の存在はすべてその構成員の集団的努力にかかっています。

歴史的にも現在も、先住民は自然とつながりを持ち続け、人々、惑星、すべての種の相互依存を理解しています。部族は何世紀にもわたって、地球と自然に対する尊敬とつながりに価値をおいてきましたが、**Earth Tribe**はこれらの肯定的な理想を若者のより広いコミュニティとともに共有する1つの方法です。

Earth Tribeとは何ですか?

Earth Tribeは、環境に情熱を持ち、地球を守り、保護するために積極的にグローバル市民として活動する若者のグローバルコミュニティです。

Earth Tribeは、地域社会の環境変化を生み出すために必要な気づき、能力、リーダーシップスキルを開発するための「**教育の旅**」に若者を導きます。

一連のわくわくするような**Earth Tribe Challenges (チャレンジ)**を通して、若者は自然とつながり、持続可能性のチャンピオンになり、環境のための行動に関わる方法を学びます。

Earth Tribeの一員になることは、地球の健康状態を改善し、世界をより良い場所にするための**個人的なコミットメント**です。

Earth Tribeは誰のために?

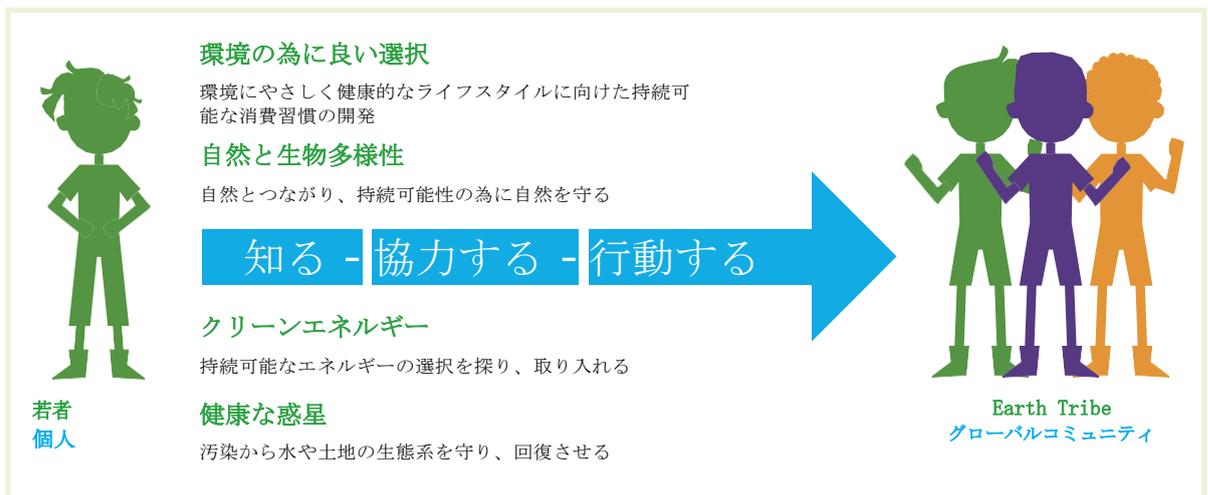
Earth Tribeは、私たちの地球、を保存し、保護するための世界的な動きに賛同する、7歳以上の若者と成人からなるグローバルコミュニティです

Earth Tribeは若者と成人の両方に開かれています。

Earth Tribe内の個人的な旅

Earth Tribeは、環境教育の分野でSDGsの為の能力に焦点を当てた若者の成長に寄与します。

若者と成人は、いくつかの重要な学習プロセスを探求することによって、**Earth Tribe**のメンバーになることができます。



Better Choices-環境の為に良い選択



環境にやさしく、健康的なライフスタイルに向けた持続可能な習慣の開発

この学習プロセスは、若者が自分の選択や行動が周囲の環境に与える日常的な影響を振り返るのに役立ちます。この道を通じて、若者は、より持続可能なライフスタイルに貢献するために、地域社会とその消費パターンをどのように設計し、適応させることができるかについて、独自のアイデアを開発します。

Nature and Biodiversity-自然と生物多様性



自然とつながり持続可能性にむけて自然を守る

人間と自然は相互に依存しています。自然と生物多様性は、アウトドアスキルと大自然の発見のための重要な学習環境です。この学習プロセスは、生態系があらゆる生命を支える方法を理解し、また、食糧の形で栄養を提供し、水源として機能し、多くの生物に住処を提供し、炭素除去のバランスをとる機能をしていることを理解します。若者は、自然に対する異なる要求がどのようにバランスを取ることができるかについて、独自のアイデアを開発するでしょう。

Clean Energy-クリーンエネルギー



持続可能なエネルギーの選択を探り、取り入れる

気候変動は、社会や若者が直面している私たちの時代の最も差し迫ったチャレンジの一つです。気候変動は、主にエネルギー資源に対する私たちの高い需要によって引き起こされ、それはエネルギーを生み出す為の農業と林業からの副産物をも含みます。この歪みに対して、より良い解決策を見つけ実行するためには、すべての人が責任をおわなければなりません。この学習プロセスでは、気候への影響とそれぞれのエネルギー源の使用による影響について振り返ります。そして、気候変動を緩和するための持続可能なエネルギーやその他の方法の新しい可能性を模索します。

Healthy Planet-健康な惑星



汚染から水や土地の生態系を守り、回復する

若者は、他の人や自分自身のためにより良い世界を作り出すことに向けて成長します。汚染が地球にどのような影響を与えるのかを理解し、汚染の増加に立ち向かう方法を特定し、挑戦し、その影響を減らす方法を理解することは、この学習プロセスの一つの側面です。陸上生態系、池、河川、海洋は私たちすべてに食料と水を提供してくれていますが、不用意な汚染の影響を大きく受けており、若者は地域社会、地元の組織、パートナーと協力して、例えば、使い捨てプラスチックの廃止等の廃棄物の削減、再利用、リサイクル、を実行しなければなりません。

それぞれの学習プロセスにおいて、若者は仲間と成人のサポートを得ながら能力を獲得します。

<p>環境の為に良い選択と健康的なライフスタイルのための提唱者</p>	<p>環境にやさしく健康的なライフスタイルを育む上で、有意義な習慣を取り入れ、提唱します。</p>
<p>持続可能性を通じた自然と生物多様性に関するチャンピオン</p>	<p>生態系を理解し、自然とつながり、持続可能な実践を活用して天然資源を保護します。</p>
<p>持続可能なエネルギーオプションを採用することで、クリーンエネルギーと気候変動を実現するイノベーター</p>	<p>気候変動におけるエネルギー利用の影響を理解し、持続可能なエネルギーオプションの採用を提唱します。</p>
<p>清潔で健全な地球のために汚染に取り組む方策をたてるヒーラー（治癒者）</p>	<p>汚染の解決策を考えたり、汚染の防止、水と土地の生態系の回復に取り組みます。</p>

これらの学習プロセスを旅する中で、Earth Tribeのメンバーは、新しい知識を学び発見することにより、また他の人や地域社会と協力して解決策を見つけ、持続可能性とポジティブな変化のために行動することによって気づきが生まれます。

Earth Tribeはまた、若者がScout for SDGsに関わることによって17の持続可能な開発目標に貢献します。





Earth Tribeチャレンジ

Earth Tribeイニシアチブは、若者と成人が環境に対して行動を起こすように促すシステムを提供します。各学習プロセスは、作業領域、関連のSDGs、および環境に関連する主要な能力を定義しています。各学習プロセスに沿って、次のようなチャレンジ関連資料があります。

- チャレンジマニュアル(チャレンジを実施するための主要な教育能力、目的、プロセスを定義)
- チャレンジアクションキット(特に若者向けの活動とアクティビティを表示)
- チャレンジ キャンペーン (行動喚起をともなう特定のトピックについて)
- 業績評価指標(KPI)を定義したモニタリングおよび評価システム
- バッジやその他を含むチャレンジ認証要素(様々なSDGsに対する進歩、達成、貢献を認証する)
- パートナーとの関わり
- ブランディング、通信及びマーケティング資料

同様の補完的なチャレンジは、WOSMが提供する他のプログラムの下でも見つけることができます。キャンプのようなイベントや、青少年の集まり、その他の場所なども、主要な能力を開発し、Earth Tribeの目標を達成し、提唱するために利用することができます。

Earth Tribeと個人の 進歩

Earth Tribeの中で旅をすることで、若者たちは私たちの地球を守り、保護するという共通の目標の元に団結したグローバルコミュニティの一員になります。Earth Tribeは、若者たちが学び、成長し、自然のために行動を起こすことによってメンバーとして認識されます。若者がメンバーになると、世界的な運動の一員であることを示すEarth Tribeのピンを着用することができます。

Earth Tribeは、自己教育の概念に基づいた学習者中心のアプローチを使用しています。この方法は、それぞれ個人が、最初からあらゆる次元で発達し、幼い頃から自分の発達に責任を持つ可能性を秘めていると考えられていることを意味しています。⁵

それぞれの学習プロセスの下には、若者が探求できるさまざまなチャレンジがあります。

特定の学習プロセスを通じて学習プロセスを追求するには：



知る - 協力する - 実行する



Earth Tribe
環境教育の為の能力

チャレンジ

若者の主要な能力を開発することを目的とした特定の議題、目標、プロセスを用いた長期的な取り組み。

チャレンジには、ネットワークでサポートされる主要な能力の開発を確実にするための複数の要素が含まれます。



例:Tide Turner Plastic(プラスチックの流れを変える開拓者)、Scout Go Solar (スカウトによる再生エネルギーへの挑戦)、Champion for Nature(自然保護の匠)、各国連盟あるいは他機関のプログラム



若者は、Tide Turners Plastic Challenge（プラスチックの流れを変える開拓者）、Scouts Go Solar Challenge（スカウトによる再生エネルギーへの挑戦）、Champion for Nature Challenge（自然保護の匠）等Earth Tribeの学習プロセスに関連したチャレンジを各年齢区分に応じて終了することによって認証を受けます。

各チャレンジの実施方法の詳細については、個々のチャレンジ実施マニュアルを参照してください。

各チャレンジは、若者の進歩の一環として、個人的な利益と能力に基づき、成人のサポートを受けて、若者が同意して取り組む様々なオプションと組み合わせが用意されています。

教育のアプローチは、自己教育を促進する教育システム、力づけと協同学習、を通じて実施されます。Earth Tribeイニシアチブとそのチャレンジは、若者が習得したいと思っているものを学び、教育的な経験と、楽しく、面白く、同時に肉体的にも感情的にも安全だと感じる経験環境を提供します。

この旅は、スカウト教育法の原則を考慮して、若者や社会の変化するニーズに柔軟かつ関連性を持たせることを目的としています。

- 成人との対話とサポートを歓迎する態度。
- 一般的な生活を評価し、豊かにする方法を決定する価値観
- 個人の目標、個人のコミットメントへの挑戦。
- 民主主義の意思決定プロセスを可能にし、若者への力づけを促進するチームの枠組み
- シンボルの活用によって提供される目的と帰属意識
- 自然の特権的な環境での活動の魅力
- 若者が地域社会で役割を見つけることを可能にし、他の人々に奉仕する喜び。⁶

6. スカウト教育法。スカウトティンガの本質的な特徴(2019)

Earth Tribeの旅 どうやって冒険するのか

Earth Tribeは、スカウトと非スカウトの両方の若者と成人を対象としています。各国連盟は、このプログラムを展開し、それを実現するためのサポートを提供する準備をすることをお勧めします。

若者はチャレンジを探求することでTribe(部族)のメンバーになる一方で、成人は若者の旅を支えることでメンバーになります。下図のプロセスは、若者がEarth Tribeの一員になる方法と、その過程で成人がどのように若者をサポートしているかを示しています。

Earth Tribeは、地域社会（コミュニティ）で実施する際の目的と教育プロセスを理解するために、成人のための能力開発も提供しています。諸機関（連盟）は、Earth Tribeの行動計画を立て、促進するためのチームを設立する最善の方法を決定してください。

若者はEarth Tribeについて知り、参加したいと思う

- Earth Tribeの紹介
- ”プロセス”とチャレンジの紹介
- 若者による“プロセス”の選択
-

環境の為に良い選択

自然と生物多様性

クリーンエネルギー

健康な惑星

若者と成人が個人的な旅に同意する

- 年齢区分に応じて選択されたチャレンジを修了するためのステップについて同意する
- 1つのコミュニティプロジェクト(地域社会での活動プロジェクト)を決める
- Earth Tribe 認証を受ける為の活動お互いに合意する



若者は合意した行動を続ける

- チャレンジ修了
- scout.orgと [SDG](https://www.sdg.org) ハブでのアクションの共有





earthtribe®

成人指導者は、**Earth Tribe**のピンを授与

- 仲間と有意義でシンプルな儀式で若者を祝う
- **Earth Tribe**の部族ピンと証明書を授与する



若者は**Earth Tribe**の認定メンバーになる

他の**Earth Tribe**またはベターワールドのチャレンジを続ける

まだ探索していないその他の分野

環境の為に良選

自然と生物多様性

クリーンエネ

健康な惑星

おめでとう！

あなたは晴れて、**Earth Tribe**の一員であり、環境のための地球市民になりました。
Earth Tribeのピンを受け取り、さらに多くの人が旅に参加するよう招待しましょう。

Earth Tribe

学習プロセス

Scouts for SDGs(スカウト・フォ・SDGs)運動は積極的な地球市民を育て、持続可能な社会を作るというコミットメントの下、若者が知る、可能にする、実施するということを目標にしています。

Earth Tribeの学習プロセスは若者がそれぞれの学習の旅を探検し見極める為に3つのステージからなっています：



知る - 協力する - 実施する



Earth Tribe
環境教育の為の能力

知る	協力する	実施する
選択した事について知る 生態系のサイクル、自然、気候変動に及ぼす人々の行動の良い影響と悪い影響を知る	他の人と協力し、周辺の生態系の環境健康度を守り、向上させるような具体的な解決策を探り実施する	“緑”のライフスタイルを実践することにより、“緑”の実践や“緑”のプロジェクトを実施し、環境の提唱者になる

学習プロセスは、Earth Tribeの各チャレンジでも同じです。この学習は、若者と成人が地域社会で地元の活動に従事し、作り出すことを奨励することによって、環境への能力を開発することに焦点を当てています。



環境教育: 持続可能な開発のための能力の開発

SDGsの為の教育は、今日の社会において建設的かつ責任を持って関与し、持続可能な開発のための2030アジェンダの「全体像」を見るために重要であるとしめされた一連の能力を示しています。若者が地域社会で行動することを可能にし、そのための力を与える上で、SDGsに焦点を当てた教育には、これらの横断的な能力を開発するプログラムと機会を提供することが不可欠です。

能力とは、特定の状況に直面した時、その目の前のチャレンジを解決する方法を考え出すために適用することができる知識、技術、態度と価値観すべての組み合わせを言います。

能力は、さまざまな複雑な状況で、個人が行動と自己を上げるために必要とする特定の気質なのです。能力は教えられて身につくものではなく、学習者自身が開発する必要があります。経験および反省に基づいた行動を通して習得されるのです。⁷

ユネスコは、SDGsの17それぞれの教育目標を3つの主要ドメイン(領域)の下で定義しています。

- 認知ドメイン(すなわち学習者が知っておくべきこと)
- 社会感情的ドメイン(すなわち、学習者が協力し、交渉し、コミュニケーションし、自己反省から学ぶ社会的スキル)。
- 行動ドメイン(すなわち、学習者がどのように行動するか)

Earth Tribeイニシアチブとチャレンジの最も重要な側面は知識を求めて好奇心を目覚めさせ、個人の**態度**や行動を変えながら実行する現実的な**行動**を提案させることです。若者は、すべての経験と学びを習得し、持続可能な生活様式を助長する能力を作り上げて行きます。

7. (ユネスコ、2015年;ワイナート、2001)

環境の為に良い選択を提唱する

持続可能な開発のための学習目標



ドメイン	年齢		
	7~10	11~14	15以上
認知	私は健康的に生きるために何ができるか、そして環境への影響を減らす方法を知っています。	私は自分のライフスタイルと環境問題のつながりを理解しています 同時に世界的な富の分配の不一致も理解しています。 私は私の食べ物がどこから来ているか理解しています。	私は、より健康的で持続可能な選択のための情報と示唆を求めています。 世界の他の地域の環境問題と、それらがグローバルに、そして個々の選択によってどのように相互に関連しているかについて学びます。
社会感情	私は自然界、他の人々、そして将来の世代のニーズに照らして、私の個人的な欲求を減らします。	私は自分の行動が環境や他の人々に与える影響に責任を感じています。 私は積極的なグローバル市民になりたいです。 気候変動の結果として飢餓や貧に陥っている人たちに同情し、影響を受けた人々を支援するために行動します。	環境の負荷を減らすことで、持続可能性に貢献できると思います。 私は、私の地域社会の人たちを持続可能な解決策の実施に参加させたいと思います。 私は、食糧不足を減らすために環境に優しい行動を取り入れることを他の人に勧めます。 私は、私の地域社会の人たちが持続可能な解決策の実施に参加することを勧めます。
行動	私は環境に配慮した行動のためにあらゆる機会を利用します。	私は自分自身と私の友人が環境への影響を減らすために挑戦します。	私は自分の習慣を評価し、より持続可能にし、他の人も同じようにするのを助けるために継続的に向上します。 私は、環境問題の結果からくる貧困や飢餓に苦しむ人々を支援するための方策を実践します。 私は、諸機関、団体や地域社会がより持続可能な行動をとるために、変化するのを支援します。

この学習プロセスに関連するチャレンジは、消費における環境の為に良い選択と責任ある習慣に焦点を当てています。また、SDGs 11、12、13に関連する能力の開発をサポートしています。

自然と生物多様性のチャンピオン

持続可能な開発のための学習目標



ドメイン	年齢		
	7~10	11~14	15以上
認知	私は自分の田舎の事を知っていて、地元のいきものやその生息地について学びます。	私は自然の法則を理解し、自分の周りの環境でどのようにになっているか見ることができます。私は社会が生物多様性に与える影響を理解します。	私は、地域レベルと世界レベルの両方で生物多様性の損失のルーツを理解しています。環境紛争の異なる立場を特定し、個人の価値観に基づいて自分の意見をはっきりと持つことができます。
社会感情	私は屋外が好きで楽しみます。そして自然に感謝します。	私は生物多様性の損失を減らすための行動に取り組み、他の人々も私と一緒に取り組むことを約束するように勧めます。	私は、自然と調和して自分の人生を生きる方法と、社会がより持続可能になるためにはどう支援するかを考えます。
行動	私は自然の中で時間を過ごしながら、他の生物を尊重し、それらに影響を与えないように振る舞う方法を知っています。	私は、私たちの地域の自然を保護し、回復するのに役立つイベントに参加します。	私の日常生活の中で、自分の行動が自然に与える影響を測ることを考えながら、他の人にも同じようにすることを勧めます。

この学習プロセスに関連するチャレンジは、健康と幸福に関連して自然と生物多様性を理解することに焦点を当てています。またSDGs 2、13、14、15に関連する能力の開発をサポートしています。

クリーンエネルギーのイノベーター

持続可能な開発のための学習目標¹⁰



ドメイン	年齢		
	7~10	11~14	15以上
認知	<p>私は、我々の文明が外部エネルギー入力に依存していることは理解しています。</p> <p>私は再生可能エネルギーと非再生可能エネルギーの供給源を見分けることができます。</p>	<p>私は気候変動の原因を知っています。</p> <p>私は、異なるエネルギー源が環境や気候に与える影響を上げることができます。</p> <p>私は毎日のエネルギー消費量を減らす方法を知っています。</p>	<p>私は気候変動を緩和する方法と、地域社会がこれらの変動にどのように対処できるかを知っています。</p> <p>私は、さまざまなエネルギー源の長所と短所を知り、再生可能エネルギー源が環境への影響を減らし、持続可能な開発を推進する方法を知っています。</p>
社会感情的	<p>私は気候変動について他の人と話し、それが私の人生、他の人々の人生、自然にどのようにつながっているかを説明することができます。</p>	<p>私は、気候の保護における私の責任を認識します。</p>	<p>私は進んでエネルギー消費量と気候への影響を減らすことを実行します。</p>
行動	<p>私は毎日省エネしています。</p>	<p>私は気候変動への影響を減らそうとしています。</p>	<p>私は、私の生活、地域社会、学校や職場で持続可能なエネルギーと気候に優しい活動を積極的に推進しています。</p>

この学習プロセスに関連するチャレンジは、エネルギー生産と消費行動の異なる選択がどのように気候変動へ影響を及ぼしているか理解することに焦点を当てています。

SDGs 7および13関連する能力の開発を支援しています。

健康な惑星の為のヒーラー(治癒者)

持続可能な開発のための学習目標¹



ドメイン	年齢		
	7~10	11~14	15以上
認知	<p>私は、汚染が生態系、人間の健康、地域社会にどのような影響を与えるかを知っています。</p>	<p>人間の活動から生じる汚染によって生態系がどのように影響を受けているか理解しています。</p> <p>私は地元と地域レベルで最大の汚染は何かを知っています。私は、生活と健康を守るために、汚染された環境でどのような行動を取る必要があるかを知っています。</p> <p>私は自分の野外活動が自然にどのような影響を与えるか、そして良い習慣と悪い習慣の違いは何かを知っています。</p>	<p>私は自分のライフスタイルの直接的および間接的な生態系に対する影響を理解しています。私が食べるもの、身につけているもの、使用する化学物質、そして環境への影響を減らす方法を学び、さらにはその影響をなくす方法も学びます。</p>
社会感情的	<p>自然への人的影響を減らす手助けをしたい。</p>	<p>私は、私の日常生活が遠く離れていても、地球上の生活にどのような影響を与えているかを認識しています。</p> <p>私は私の生活経験が環境に優しくなるようにしたい。</p>	<p>私自身の生活習慣が汚染物質の生産に与える影響を減らしたい。</p>
行動	<p>私は、水と土地生態系の汚染を呼び掛けるイベントに参加しています。</p> <p>私はゴミを捨てません。</p>	<p>可能な限り、私は生態系を保護するために汚染を減らします。</p> <p>私は仲間に、ごみを捨てたり、汚染につながる他の行動を行ったりしないように強く求めます。</p>	<p>私は地域社会での私の個人的な習慣や行動を通じて汚染の影響から他の人を守ります。</p> <p>私は、水と陸の生態系の汚染に積極的に取り組むイベントを開催します。</p> <p>私は意識的に私の生活の中で、そして私の学校や職場で廃棄物を出すことを減らします。私はまた、汚染を減らすためのキャンペーンを組織します。</p>

この学習プロセスに関連するチャレンジは、陸上や水中での生命を守るために川、海洋、土地を清潔に保つことにおける人間の行動の影響を理解することに焦点を当てており、SDGs6、13、14、15に関連する能力の開発を支援しています。



持続可能な開発目標への貢献

Earth Tribeのメンバーはまた、持続可能な開発のためのより広範な能力を身に付け、持続可能性のための積極的な市民になりつつ17のSDGs目標に貢献しています。

SCOUTS for SDGs

今から2030年まで、私たちはすべての若者とスカウトに、地域社会の人々、パートナー、専門家を招待して行動を起こすよう、地域社会に影響を及ぼすチャレンジに対する持続可能な解決策を計画するよう呼び掛けています。ベターワールドフレームワーク(BWF)を通じてSDGsの達成に貢献するために若者が何をできるか探求しています。

Earth Tribeの実施 を支援しているのは 誰ですか

スカウトセンターとSCENESネットワーク

各国連盟は、能力開発のイベントやプロモーションイベントを実施し、若者と成人のためのトレーニングに取り組むことが求められています。WOSMから認定されたSCENESセンターは、Earth Tribeとそのチャレンジの促進と能力開発の主要なサポーターです。各国にある、SCENESの施設では自然環境にふれながら、サポートとトレーニングをうけることが可能です。

WOSMウェブサイトSCENESを参照ください www.scout.org/scenes

パートナーのネットワーク

パートナーのネットワークがEarth Tribeイニシアチブのコンセプトの開発に貢献し、それぞれの教育アクティビティをEarth Tribe及び各チャレンジに組み込んでくださり、Scouts for SDGsと同化するよう協力していただきました。



- **世界自然保護基金** – Champions for Nature Challenge, 教育目標設定, Earth TribeのBWFへの適応等協力.これにはアースアワーキャンペーンに関するWOSMとの協力も含まれます。
- **国連環境計画** -Tide Turners Plastic Challengeの組み立てを支援し、クリーンシーズ・キャンペーンにおいてWOSMと協力しています。

私たちが協力している他の機関:



- **Solafrica** – BWFの下Earth Tribeに the Scouts Go Solar Challenge を組み込むよう更新を支援。
- **FAO** – 現在アフリカ地域のいくつかの連盟で実施されている the Food For Life の冊子作成の支援。
- **YUNGA** – Earth Tribeの学習プロセスのいずれかに組み込むことができるいくつかのチャレンジの開発を支援。



外部関係者、パートナー、地域社会の人々のだれもがいろんな方法でScouts for SDGs やEarth Tribeのパートナーになることができます：



- 専用の**Scout Donation Platform Fund(スカウト寄付プラットフォーム基金)** - スカウト寄付プラットフォームを介して地元でプログラムを実施するために地域のスカウトに直接金銭的な支援をします。
- 若者が行動を起こすことを援助するためそしてキーポイントは何かを教えるための短期的な**啓発キャンペーン**を支援します。キャンペーンには、通常、誓約、コミットメント、または善行などの行動等が求められます
- 特定のSDGsとスカウトのプログラムが連携させる新たなEarth Tribeチャレンジの開発を支援します。
- Scouts for SDGsへのスカウトの動員のための**組織とツールの開発**をスカウト/若者の為、そしてプログラムやネットワークのために支援します。

モニタリング・ 評価システム

Earth Tribeイニシアチブとそのチャレンジには、グローバル、地域、国レベルの主要な目標と主要業績評価指標(KPI)が含まれ、その達成度を測定、モニター、評価するメカニズムを提供し、SDGs目標へのスカウトの集団的貢献度を測定します。

基本的に、Earth Tribeイニシアチブとチャレンジのモニタリングと評価の計測は次の通りです。

- スカウトのSDGsアジェンダについての各国連盟の認識度;
- 持続可能な開発のための主要な教育能力の認識と開発。
- 草根レベルの各SDGの教育目標に関連する若者の行動の変化は、成人指導者からの報告書および検証で計測する。
- Scout for SDGs あるいは各連盟のターゲットに対する奉仕時間と地元での活動の時間による計測
- NSOデータポータルを使用して捉えられたEarth Tribeイニシアチブとチャレンジに関与したNSOおよび関連機関の数。
- Earth Tribeチャレンジや各国連盟の活性化に貢献するパートナーシップの関連性
- ボランティアの経験や行動の変化、奉仕プロジェクトの終了後に地域社会で見られた変化と、地域の人々が、どんな利益があったと感じたかを記録することによる、社会への影響。

実施と影響を測定するために、Earth Tribeイニシアチブとそのチャレンジのための指標が開発されました。

NSOデータポータルは、各国連盟のScouts for SDGへの貢献の進捗度、到達度、影響、およびEarth Tribeイニシアチブとそのチャレンジの進歩のレベルを報告し、監視し、解析できる場所になります。

これらのデジタルツールは、レポート作成、データ収集、進捗状況の測定、具体例の情報交換、認識を容易にし、NSO、地域およびグローバルチームと各国連盟や他機関を結び付け、すべてのイニシアチブとチャレンジを支援するものとなります。



環境の為の協力ネットワークは どのように構築するのか？



グローバル社会の一員として、**Earth Tribe**のメンバーはつながり続け、影響しあい、地球を守らなくてはなりません。ネットワーキングは知識やベストな事例情報を交換し、他の町や国のメンバーをサポートします。自身の経験談を紹介するたびに他の人にとっては良い事例となり刺激となります。さらに詳しくは [Scut.org](https://scut.org/earth-tribe)の**Earth Tribe**のwebページを参照するように勧めればよいのです。

Earth tribeのネットワークは2つ方法があります：

人のネットワーク：は現場で活動する若者と成人が、他の人のプロジェクトに加わり、お互い対面で影響しあい、情報と実用的なリソースの普及をサポートすることによって実現します。このネットワークは、**NSO** または地域で組織されたチームによってサポートされています。人のネットワークには、持続可能な開発のために協力するスカウトだけでなく、非スカウトも参加することができます。

仮想ネットワーク：は同じ国あるいは様々な国籍の若者や成人が成功の物語を共有し、経験を交換し、他の若者やスカウトからの支援やリソースを求め、人々にアイデア共有して刺激しあうことでつながります。

ローカルネットワーク、スカウトネットワーク等に参加し、**Earth Tribe**のメンバー間のつながりを促進します。

Earth Tribeは、人が地球を扱う方法を変えるのに十分なパワーを持っています。環境行動のための世界的な若者の運動を活性化することを目指しています。

機関（スカウト以外の組織）が**Earth Tribe**とそのチャレンジを実施する方法

Earth Tribeはすべての人に開かれており、世界中の若者や成人にグローバルコミュニティへの参加を促すことを目指しています。ノンフォーマル教育や若者の為の教育の分野で活動している機関/組織は、**Earth Tribe**とそのチャレンジにぜひ参加してほしいものです。

イニシアチブとそのチャレンジについて**WOSM**は、その実施に関する技術サポートを提供できます。

Earth Tribeの実施に関心を持つ**NSO**にとって、**NSO**の連盟当該委員会が国内の主なニーズと課題を把握し、同時に**NSO**の既存の力量とノウハウを評価して行動計画を策定する必要があります。機関(スカウト以外の組織)は、そのチャレンジの1つ以上を採用することにより、**Earth Tribe**の実施を開始することができます。

強みを見極めることから始める

NSOおよび諸機関にとって非常に重要なステップは、行動計画の目的を定義する前に、すべての関連情報をまとめることです。通常、新しいチャレンジの実施を容易にする多くのリソースと構造があります。**NSO**は、国または地域（県連盟）の状況の中で**Earth Tribe**イニシアチブとそのチャレンジを実施するための最良の方法を見極める必要があります。

NSOは、**WSB**（世界スカウト事務局サポートセンター）を通して**WOSM**サービスプラットフォームからのサポートを依頼することをお勧めします。コンサルタントが割り当てられ、必要に応じて**NSO**をサポートします。

NSOは、**Earth Tribe**イニシアチブとそのチャレンジを実施するための行動計画を作成するとき、連盟委員会とスカウト/若者に次の質問をしてください：

- どのチャレンジを実施できると思いますか？
- **Earth Tribe**の”旅”（学習プロセス）と統合できる連盟のプロジェクト、あるいはプログラムはありますか？
- コーディネーターの役割を担う人を少なくとも1人割り当てましたか？
- チャレンジを実施するために、どのようなリソースが既に存在しますか？
- 連携チームの間には、**SDGs**と持続可能な開発のための教育についてのどのようなレベルの理解が存在するのでしょうか？
- 実施プロセスにどのように若者が関与していますか？
- ローカル ネットワークはありますか？
- 結果と影響をどのようにモニタリングし、評価しますか？

このプログラムを始めるには、

- 環境教育の分野での現在のプログラムの分析
- NSOおよび教育アジェンダまたはプログラムの目標を定義する。
- プロセスの責任者を1人 任命する。
- 実施のための多世代、男女バランスのとれたチームを構成する。
- WOSMサービスによるサポートを受けながらチームの能力を養う。
- モニタリングおよび評価戦略を含む実施および行動計画を定義する。
- 連盟内のプログラムと個人の進歩制度の中に認証制度を設ける。
- 既存のパートナー、可能性のあるパートナーを共同作業に招待する (可能な場合)。
- 既存のチーム、ネットワーク、リソース等を統合する。
- スカウト/若者と成人のためのトレーニングやプロモーションイベントを開催する。
- 成功事例を共有しこのプログラムのもたらす効果や影響を示す。

Earth Tribeイニシアチブとそのチャレンジを連盟の青少年プログラムに組み入れるまたは実施することに関心を持つNSOsは、WOSMサービスプラットフォームを通じて直接支援を受ける依頼を提出することができます。ベター・ワールド・サービス・チームは、Earth Tribeイニシアチブとそのチャレンジを連盟の青少年プログラムに適合させるために、NSOを支援します。Earth Tribeイニシアチブとそのチャレンジの調整、モニタリング、評価は、世界スカウト機構と連携して、NSOの該当地域が実施することになります。

Earth Tribe を地元の状況に合わせてカスタマイズする

諸機関、他団体はEarth Tribeのチャレンジのいくつかにのみ興味を持っているかもしれませんが、NSOはすでに長い伝統と成功例のあるコミュニティ開発プロジェクトを実施しているかもしれません。この場合、それらの環境プロジェクトはSDGsの達成能力に沿うことができ、地元の状況にあわせてEarth Tribeに組み込むことができます。



earthtribe®

Earth Tribe ロゴ

Earth Tribeは、環境に情熱を持ち、地球を守り、保護するために積極的にグローバル市民として活動する若者のグローバルコミュニティです。

ロゴは、私たちの惑星のトライブ”部族“の有機的存在を表しています。例えば、都市部族、環境部族、デジタル部族。モザイクの2列目の色は、地球、自然等Earth Tribeが取り組んでいる持続可能な開発目標の色を表しています。

Earth Tribeアイデンティティガイドラインは、各国連盟がEarth Tribeイニシアチブを連盟の青少年プログラムに採用する際にプロモーションおよび教材を開発する際に役立つ情報と素材を提供します。

WOSMは各国連盟及びパートナー組織がこのグラフィックを使用することを推奨します。ブランド、あるいはロゴを使用する際に何が商用で何が商用でないかについても各国連盟のデザイン使用を簡潔にするために“販売するかどうかが”という単純な基準に基づいて統一した見解を示しています。条件についてはこのガイドラインの4ページで詳細に説明しています。

本文書およびウェブサイト上の情報は、誰もが商業目的でこれらのデザインを使用するための権利を提供または暗示するものではなく、翻訳目的以外の方法で基本的なロゴやバッジを変更する権利を提供したり、暗示したりするものではありません。

earthtribe.scout.org

ポジティブバージョン



バリエーション



単色再生

再生の方法が限られている場合（コピー作成等）ロゴは白黒、あるいは紫、例外として緑に限りません。

カラーで再生する場合は常にすべての色が決められた通りでなくてはなりません。変更したり、一部の色だけを使用することはしないでください。

最小サイズ:

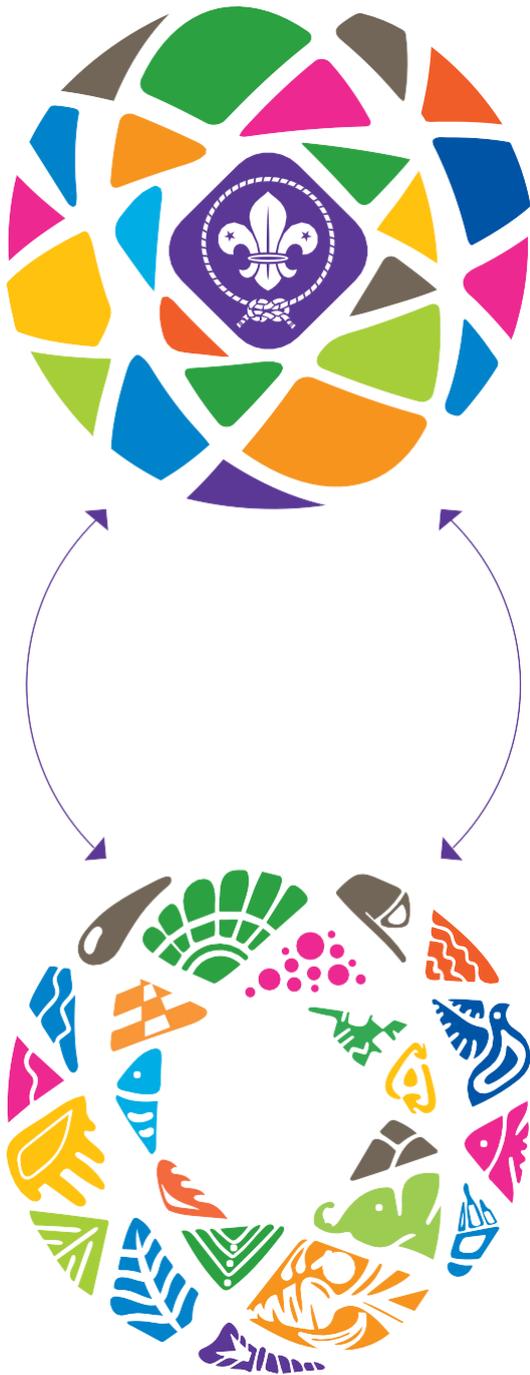
文字無しのア트워크の場合、モザイクは幅2.2cm未満のサイズで再現はできません。またこの小さいサイズ再生の解像度が良い場合に限り許可されます。つまり、中心の世界スカウト記章がはっきりと確認できることが小ささの限度の条件です。

About the ® (権利予約) 記号

Earth Tribeと世界スカウト記章は登録商標であり、したがってその使用は認可の対象となります。



ワールドスカウトエンブレムは最小幅5mm



Web	Rgb	Cmyk
#622599	R98 G37 B153	C79 M94 Y0 K1
#0054A6	R0 G84 B166	C70 M15 Y0 K0
#0099CC	R0 G153 B204	C100 M35 Y0 K0
#00CCCC	R0 G173 B229	C100 M0 Y5 K1
#339933	R51 G153 B51	C76 M0 Y100 K13
#99CC33	R153 G204 B51	C40 M0 Y100 K0
#FF3399	R225 G51 B153	C0 M95 Y20 K0
#FF6633	R255 G102 B51	C0 M79 Y95 K0
#FF9933	R255 G153 B51	C0 M50 Y100 K0
#FFCC00	R255 G204 B0	C0 M25 Y100 K0
#726658	R114 G102 B88	C50 M50 Y60 K25
#000000	R0 G10 B0	C100 M100 Y100 K100

二次的デザイン要素

二次スタイルの要素は、Earth Tribeのブランドデザインの一部であり、環境教育内の象徴的な関係性を示し、メインロゴデザインから派生したこれらのパターンは、視覚的定数のようにすべてのコミュニケーションポイントを介して実行され、このパターンはアーストライブとそのチャレンジのすべての形相と感覚を表しています。

2次のデザインは躍動的でEarth Tribeのブランド全体に統一感を与え、自然、地球、そしてその自然資源と共通の目標である我々の自然資源の保護を反映しています。

Path Better Choices



Path Nature and Biodiversity



Path Clean Energy



Path Healthy Planet





言語バージョン

Earth Tribeのワードマークロゴを別の言語に翻訳することは許可されていません。

必要に応じて、文書の本文にテキストとして書かれている場合にのみ、Earth Tribeという言葉別の言語に翻訳することができます。

ワードマーク

earthtribe

~~tribudelatierra~~

ワードマーク

サンプルシミュレーション Earth Tribe PIN

最終的なサイズと製造は適宜



Earth Tribeピン

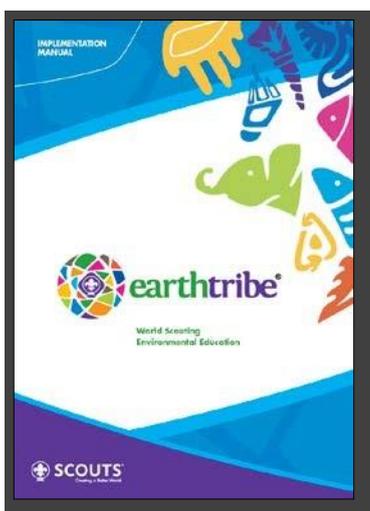
Earth Tribeの中で旅をすることによって、若者は私たちの惑星を保存し、保護するという共通の目標の元に団結したグローバルコミュニティの一員になります。

Earth Tribeは、彼らが学び、成長し、自然のために行動を起こすことによってそのメンバーを認識します。一旦若者がメンバーになると、彼らが世界的運動の一員であることを示すEarth Tribeのピンを着用することができます。

資料の作成

実施マニュアルおよびアクションキットの内容は、NSO,教育機関、パートナーによって複製することができます。

このアイデンティティガイドは、Earth Tribeイニシアチブの統一された使用と表現をサポートするのに役立ちます。オリジナルファイルは世界スカウト事務局より入手可能です。





SCOUTS[®]
Creating a Better World

© World Scout Bureau Inc.
SCOUTING DEVELOPMENT
June 2020

World Scout Bureau
Global Support Centre
Kuala Lumpur

Suite 3, Level 17
Menara Sentral Vista
150 Jalan Sultan Abdul Samad
Brickfields
50470 Kuala Lumpur, MALAYSIA

Tel.: + 60 3 2276 9000
Fax: + 60 3 2276 9089

worldbureau@scout.org
scout.org



earthtribe[®]